

○利用開始日：令和5年4月3日（月）～

○設置場所：国道231号 大別河防災ステーション



## 【団体の概要】

萌える天北オロロンルート運営代表者会議は「みち」をきっかけに、留萌管内の美しい景観づくり・活力ある地域づくり・魅力ある観光空間づくりを展開するために平成20年に設置され、地域づくりNPOや観光協会・青年会議所・商工会など11団体の地域活動団体で構成。構成人数は約20人。

## ○サイクリスト応援プロジェクト



地元高校生とのサイクルラックの共同製作



サイクリストの受入環境充実のため、官民の施設に合計14箇所サイクルラックを設置



サイクリスト応援カー出発式

トラブルに見舞われたサイクリストに自転車修理工具を貸し出す官民一体で支援する取組



自転車修理工具

自転車御守



メカニック講座

管内外のサイクルツーリズム関係者等を対象に応急的なメンテナンススキルを習得する講習会

## ○道路景観プロジェクト（道路清掃及び海岸清掃）



苫前町の海岸1.3kmの道路清掃及び海岸清掃を実施し、道路景観や道路からの景観を向上する取組

## ○エゾカンゾウの保全活動



エゾカンゾウ



種採取



種播き作業

国道232号沿線の自生種の保全に地域協働で取組み、留萌らしい道路景観の形成を目指す活動

## これまでの道路協力団体活動



オープンカフェ



道路の除草活動



物販イベント



道路の除草活動

平成29年度から、国道231号船場公園前の道路空間で収益活動(カフェや物販)、公的活動(除草、清掃)を行ってきました。令和5年度からは範囲を10か所に拡大して取組を行っていきます。

## ○道路空間での収益活動

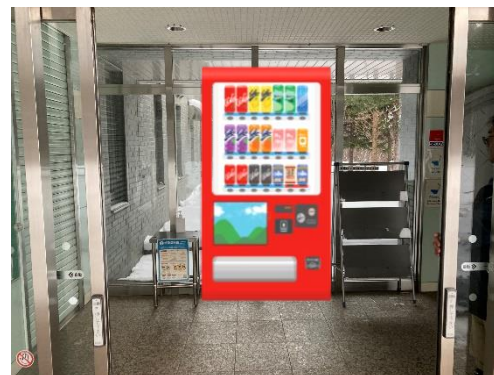
これまでもトイレが一般開放されている大別苅防災ステーションに北海道コカ・コーラボトリング(株)※の協力を得て、自動販売機を設置することで、さらなる道路の利便性向上を図ります。



今回設置する自動販売機



大別苅防災ステーション外観



大別苅防災ステーション内  
自動販売機設置箇所(イメージ)

※北海道コカ・コーラボトリング(株)はシーニックバイウェイ北海道の包括連携協定企業

## ○道路における公的活動

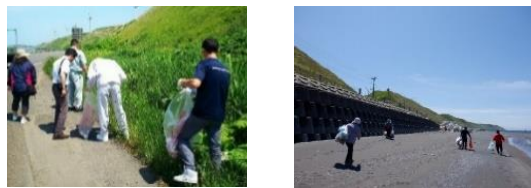
自動販売機の収益を活用して、これまでも実施している道路の維持管理活動や環境保全活動の充実化を図ります。

### サイクルラックの製作・設置



オロロンライン・サイクルルートの自転車利用環境のさらなる向上に取り組めます

### 道路清掃活動



オロロンラインの魅力ある景色の保全に取り組めます

### 植栽活動



自生種エゾカンゾウの育苗・植栽により、留萌らしい景観の保全に取り組めます